

2024
10/25
第169号

議会だより のだ

主な内容

- 第5回定例会（令和6年9月）…… p2～p4
村政を問う（一般質問）…… p5～p9
かんばる野田っ子…… p12

8月23日から25日まで野田まつりが行われ、24日の中日には村民広場特設会場で「野田中学校創作太鼓」が披露されました。





令和5年度一般会計・特別会計 決算を認定



9月定例会では、令和5年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算認定について、議長を除く議員9名で構成された決算特別委員会（中川大和委員長）において9月9日・10日の2日間にわたり審査を行いました。
審査の結果、いずれも認定すべきものとして、9月12日の定例会本会議で報告しました。



決算特別委員会の主な審査内容から Q & A ～一般会計～

Q：「がんばるのだ応援寄附金」の増額要因は。

A：件数が1,544件で前年より800件増加。水産物の返礼品を開始したことによるもの。

Q：「在宅高齢者食事サービス事業」の実施状況は。

A：令和5年度から毎週水曜日に実施。年度末現在97人の登録があり、個人負担は1回300円である。

Q：「国民健康保険事業特別会計繰出金」はどの経費に充てているか。

A：国保会計における保険基盤安定及び財政安定化のために充てている。

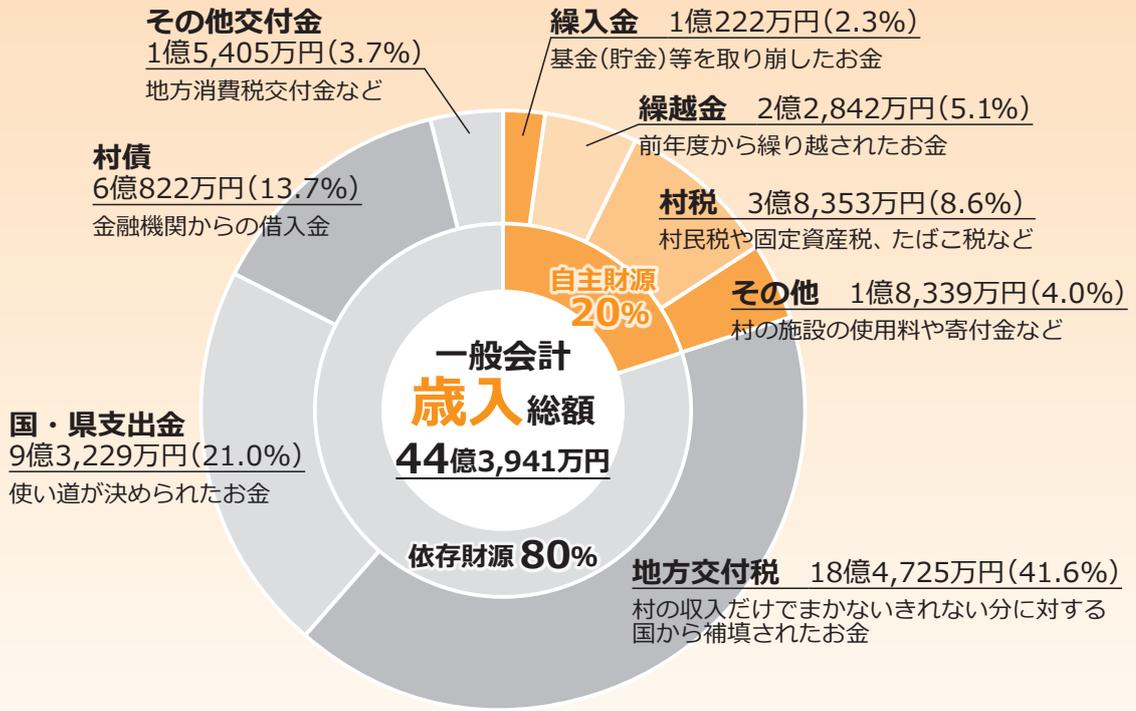
Q：「高齢者等安否確認業務」の内容について。

A：月4回（週1回）電話による安否確認を基本としている。現在、委託事業者と回数を増やすことを検討中である。

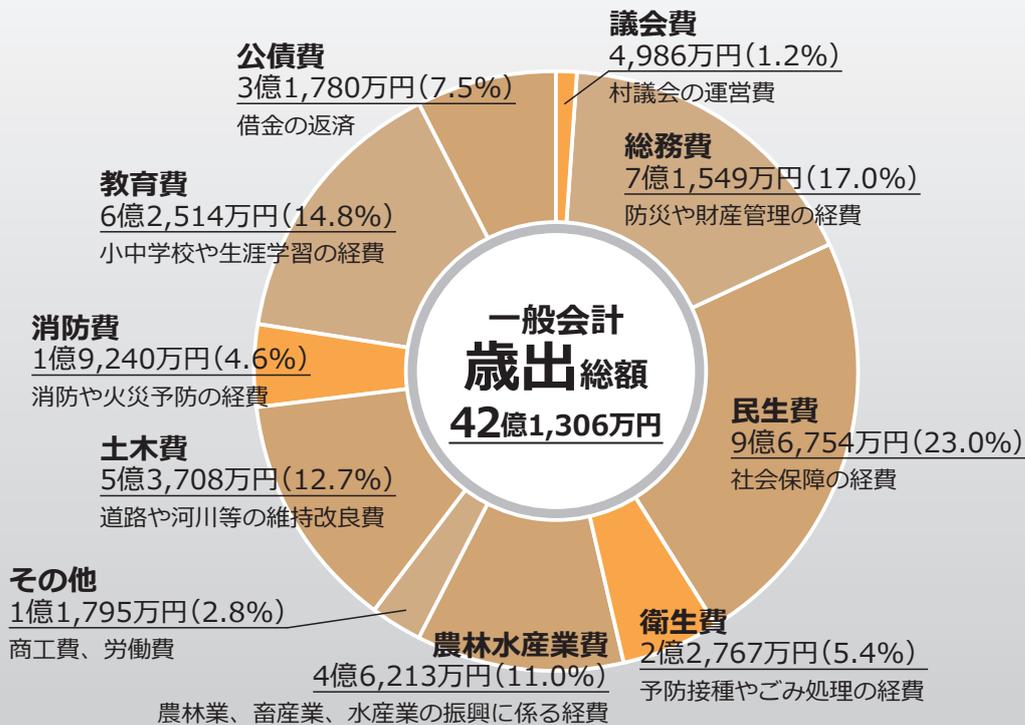
令和5年度の決算状況

各会計	決算額		収入未済額 (税金の滞納など)	
	歳入(収入)	歳出(支出)		
一般会計	44億3,941万円	42億1,306万円	1,165万円	
特別会計	国民健康保険事業	4億9,648万円	4億8,980万円	593万円
	後期高齢者医療	4,667万円	4,636万円	44,300円
	農業集落排水事業	4,354万円	3,697万円	74万円
	漁業集落排水事業	1,790万円	1,213万円	24万円
	公共下水道事業	3億2,064万円	2億8,928万円	720万円
	簡易水道事業	1億2,857万円	1億2,342万円	852万円
	国民宿舎事業	2,720万円	2,690万円	0円
合計	55億2,041万円	52億3,792万円	3,432万円	

歳入



歳出



監査意見

令和5年度各会計の決算の審査等は、去る7月29日から8月30日までの間、会計管理者所管の関係証拠書類及び各課等の関係書類に基づき審査を行うとともに、必要に応じて各課職員の説明を聴取し、また、例月現金出納検査の結果等を参考とし実施したところであります。

その結果、審査に付された各会計歳入歳出決算書等は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は証拠書類と合致しているものと認められました。また、各会計の予算執行及び関連する事務処理については、概ね適正であると認められました。



中村 司
代表監査委員



小野 寺 豊
監査委員

村政を問う

議員 **4** 人が登壇

- 一般質問は、村の行政事務全般（一般事務）に関し、村の所見や疑義について質問することができます。定例会でのみ（原則）行うことができます。
- 質問時間は、1人60分までとなっており、1つの質問につき3回まで質問することができます。

質問議員（質問順）	質問事項	掲載ページ
おの でのら 小野寺 豊	1 交流物産等複合施設建設について 2 校庭（グラウンド）の土の飛散防止対策について	6
たんの かず こ 丹野 和子	1 介護保険事業の地域支援事業について 2 「野田はまなす会」への援助について	7
なか がわ のぼる 中川 昇	1 高齢者補聴器購入への支援について 2 次期野田村総合計画の策定について 3 奨学金の代理返還制度について 4 若者の社会参画を促す取り組みについて	8
やま だ よう こ 山田 陽子	1 子育て支援の充実について 2 「野田はまなす会」の支援について 3 「のんちゃんネット」について 4 大雨による指定緊急避難所及び指定避難所について 5 第三堤防等の桜の木の植栽について 6 「村民プール」について 7 跡地となる「野田小学校」の利活用について	9

「道の駅」登録の時期は

村長 今年度内の「移転」を見込む



小野寺 豊 議員

問 新たな「道の駅」の登録申請の進捗状況は。

村長 道の駅登録について国との事前協議の結果、新施設は現「道の駅」の移転として位置

づけ、計画書素案を作成している段階。関連する道路管理者の三陸国道事務所、岩手県、本村の三者で「道の駅」看板の移設等、場所や表示内容など事前協議を開始しているところである。

再質問

登録申請は今年度中に行うのか。

村長

「道の駅」は新規登録ではなく移転となり今年度内に認定されるものと認識している。

校庭の土の飛散防止を

問

中学校校庭の土の飛散防止対策は、これまでも一般質問で取り上げられ課題と認識するが、建設中の小学校と併せ、それぞれのように対策を検討中か。

教育長

野田中学校の校庭は当面の対策として、南側の村道沿いから給食センターにかけて、既存のフェンス高さ約1・8メートル、延長約200メートルに防砂ネットを取り付けることで、今回補正予算に費用を計上している。また、現在整備中の野田小学校の校庭には、飛散しにくい土を入れることとしている。

その状況を検証した上で、中学校の校庭にも検討したい。

再質問

整備中の小学校校庭の飛散しにくい土の施工方法は。

教育長

A級グリーン舗装という工法（粘土質の土を混合し、厚さ5センチメートル程敷き詰め、転圧完了）になると聞いている。



完成が待たれる「交流物産等複合施設」予定地



「野田中学校」校庭

必要な人に支援が届くように

村長 高齢者から順次、状況を把握し対応



丹野 和子 議員

問

令和5年2月に久慈広域連合が実施したアンケート結果によれば、約2割の高齢者世帯が「何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない」と回答しており、要介護認定を受けていない高齢者のみ世帯への支援が課題となっている。介護等が必要な方々をどのように把握し、支援につなげていくのか。

村長

高齢者の状況把握は村地域包括支援センターで行っており、令和5年度は85歳以上654人の調査を行い、今年度は81歳から84歳までの一人暮らし・老々世帯などを優先して訪問。状況により要介護認定の申請、村内で利用できる生活支援事業の紹介を行い、弁当配達サービスや高齢者等安否確認事業、福祉有償移送事業などの支援事業につなげている。



「いつまでもお元気で」

問

地域包括支援センターは昨年度より職員が増え、今年度6名になっている。人員増加に伴い、新しい事業等が実施されているのか。

村長

今年度1名を増員し、新たに「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」により、後期高齢者の低栄養や口腔機能相談・指導などの取り組みを始めている。この新規事業は、県の後

「野田はまなす会」

期高齢者医療広域連合の委託事業で「健康状態がどうか」という方々の実態把握と、医療機関等を交え協議のうえ、対応を図っていくという内容となっている。

問

「野田はまなす会 総会・交流会」に参加した際、野田はまなす会会長の話で、「会の運営には経費がかかるので援助してほしい」という要望があった。今後の「はまなす会」の発展と維持のためにも援助が必要ではないか。

村長

援助については、会からの要望等を伺いながら検討していく。今後も引き続き新規会員の獲得に努め、会の活性化を図るとともに、会長をはじめとした会員の皆さまと協力し、存続・発展に向けて取り組んでいく。



「野田はまなす会 総会・交流会」の様子（6月23日）

【その他の質問】

- 介護予防・生活支援サービスについて
- 介護保険料の納付困難者について

社会参加を促す取り組みを

村長 補助制度の周知や活用を図っていく



中川 昇 議員

問

地域振興等の推進には若い世代の柔軟で斬新な発想が求められる。若者のまちづくりなどの活動への支援のため、「若者チャレンジ補助金」など創設してはどうか。

村長

若い世代の社会参加やまちづくりへの参画は重要なものと認識している。村では東日本大震災をきっかけに多くのつながりが生まれ、コミュニティ等の発展に寄与する事例が多数出ている。今年度から地域課題の解決や地域の元気創出に資する事業の実現を応援することを目的とした「地域活性化アイデア実現補助事業」を創設した。本事業を活用した若者による企画の実績も既に複数生まれている。今後も制度の周知や活用を図り、学校や交流層との連携などの方策を模索しながら若者世代の参画を図っていききたい。

奨学金の代理返還制度

問

働く若者が夢と希望を持って生きられる環境を作ることが大切である。奨学金の代理返還制度は、奨学金を受けていた社員に対し、企業が返還金の一部または全額を支給する制度である。制度を周知し、返済の経済的・精神的な負担を軽減し、安心して働くことのできる環境を整備し、優秀な人材の確保と定着につなげる有意義な取り組みと考えるが。

村長

企業が人材確保と長期間の雇用の安定を図ることを目的とした制度で、岩手県でも認定企業への就業者を対象に2分の1を支援する制度があるほか、全国的に同様の支援が広がってきていると認識している。本村でも若者の人材確保とUターン就職の促進を目的として、野田村育英会奨学金の返還免除等

行っており、このような制度が企業等へ広がっていくことを期待している。

次期野田村総合計画の策定は

問①

現行の野田村総合計画は来年度で終了となる。現計画の進捗状況と課題は。

村長

計画した主要事業は令和7年度までに概ね実施できるものと考えている。課題は、物価高騰による住民生活や地域経済への影響、頻発する自然災害への対応等が挙げられる。

問②

次期総合計画は、今後の村づくりの指針となるものである。将来像の目標設定は何か。



建設が進む野田小学校



現校舎での学びも大切に

村長

来年度、令和8年度から10年間の基本構想と5年間の前期基本計画の策定業務に入るため、具体的な内容は控えた。策定にあたっては村民、関係機関等の皆様からご意見を伺いながら進めたい。

高齢者へ補聴器購入支援を

問

高齢性難聴に悩む高齢者は、社会参加が制限されたり孤独・孤立の問題を抱えやすい。自分らしく社会参加を続けられるよう、医師の診断のもとに補聴器購入する高齢者への助成が必要では。

村長

高齢者の社会活動等の参加促進やコミュニケーション向上を図る観点からその必要性は認識している。全県的には助成が少しずつ広がっているが、まだ多いという状況はない。他市町村の状況等を見極めながら判断していききたい。

休日保育の開設を

村長 令和7年度に向けて進める



山田 陽子 議員



問

働き方が多様化しているなか保護者が安心して働くために、「休日保育」の開設への取り組みを早急に検討すべきと考えるが。

村長

保護者の多様化する就労形態に対応した、柔軟な保育サービスの提供を今後検討していきたい。

再質問

今年度中に検討し、早い実現を進める考えは。

村長

保育会と協議しながら、できれば令和7年度に実施できるよう進めていきたい。

「野田はまなす会」へ支援を

問

「野田はまなす会」の会員が減少傾向と聞く。存続のために手立てを講じる必要があると思うが、今後の考えと支援策は。

村長

会からの要望等を伺いながら検討したい。引き続き新会員の獲得に努めながら、会の活性化を図るとともに、会長をはじめとした会員の皆さまと協力し存続・発展に取り組みたい。

再質問

補助金等、今年度中に対応協議を。

村長

会からの正式な要望を伺いながら補助等検討していきたい。

「のんちゃんネット」

問

「のんちゃんネット」について、今後どのように進めていくのか。

村長

令和7年1月末で現サーバの賃貸借及び保守が終了する予定であり、今後は「I A T自治体情報配信サービス」に加えて、新たにスマートフォンとタブレットを利用した「自治体公式LINE」を活用する方向である。

再質問

今後の情報発信は個人所有のスマートフォンとタブレットを利用し進めていくようだが、新事業の経費、またメリットとデメリットは。

村長

のんちゃんネットを更新すると後継機の導入に約4億円、ランニングコストは約1500万円かかる。新事業の導入費は

1400万円。貸与用タブレット200台で試算すると約1000万円になり、500万円ほどランニングコストも安くなる。一番の課題は新たに使い方を覚えてもらう事だと思っており、住民向け説明会を開催し、操作方法等を周知していく。

問

大雨洪水の場合、保健センターや北区地区コミュニティセンターなど避難所に追加見直しの考えは。

村長

避難所では役場職員が全て対応しなければならぬため厳しい。地域に協力してもらいながら、自主防災組織を増やし対応を進めたい。

プール建て替え検討を

問

昭和52年に建設された村民プールは経年劣化が進み、応急処置の改修で対応している状況である。管理室にはエアコンもなく抜本的に建て替え時期ではないか。

村長

老朽化は事実だが、これまで修繕、補修しながら使用し維持管理に努めてきた。管理室のエアコンは今後検討していく。

【その他の質問】

○第三堤防等の桜の木の植栽について

○跡地となる野田小学校の利活用について

議案一覧

第4回臨時会 7月17日

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	令和6年度野田村一般会計補正予算（第2号）	可決 (賛成全員)
議案第2号	玉川漁港漁村再生交付金事業（内港防波堤新設及び南防波堤）工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	
議案第3号	下安家漁港漁村再生交付金事業（沖防波堤）工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	
議案第4号	野田小学校整備工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	

第5回臨時会 8月5日

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	野田浄化センター非常用電源設備（電気）工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決 (賛成全員)

第5回定例会 9月4日～9月12日

議案番号	議案名	議決結果	
報告第1号	株式会社のだむらの経営状況に関する書類の提出について	-	
報告第2号	株式会社涼海の丘の経営状況に関する書類の提出について		
報告第3号	令和5年度決算に基づく野田村健全化判断比率及び資金不足比率の報告について		
承認第1号	令和6年度野田村一般会計補正予算（第3号）の専決処分に関し承認を求めることについて	承認 (賛成全員)	
認定第1号～ 認定第8号	令和5年度野田村一般会計・各特別会計歳入歳出決算認定について	認定 (賛成全員)	
議案第1号	令和6年度野田村一般会計補正予算（第4号）	可決 (賛成全員)	
議案第2号	令和6年度野田村国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		
議案第3号	令和6年度野田村簡易水道事業会計補正予算（第1号）		
議案第4号	令和6年度野田村下水道事業会計補正予算（第1号）		
議案第5号	交流物産等複合施設条例		
議案第6号	子ども、妊産婦、重度心身障害者、ひとり親家庭及び寡婦等医療費給付条例の一部を改正する条例		
議案第7号	野田村国民健康保険条例の一部を改正する条例		可決 (賛成多数)
議案第8号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議に関し議決を求めることについて		
議案第9号	教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて		同意 (賛成全員)
議案第10号	令和6年度野田村一般会計補正予算（第5号）		
議案第11号	財産の取得に関し議決を求めることについて		可決 (賛成全員)
議案第12号	野田小学校整備事業太陽光発電設備及び自家発電設備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて		

※議長は採決に加わらない

主な議会の動き

● 7月 ●

2日	北部地区町村議会議長会議員研修会・情報交換会（洋野町）	全議員
7日	久慈地区支部消防操法競技会結果報告会	議長
11日	東北太平洋漁港ブロック協議会（盛岡市）	議長
16日	国道281号整備促進期成同盟会総会（盛岡市）	議長
16日	2024サマーミーティング会社説明会／岩手銀行	副議長
17日	第4回野田村議会臨時会	全議員
17日	（仮称）交流物産等複合施設整備工事安全祈願祭	全議員
17日	株式会社のだファーム創立50周年記念祝賀会	議長
18～19日	第1回政務調査会・政務調査会研修会（九戸村）	議長
30日	八戸・久慈自動車道整備利活用促進期成同盟会要望（宮古市）	議長

● 8月 ●

5日	第5回野田村議会臨時会	全議員
5日	村政調査会村内視察	全議員
7日	県政要望活動（北部地区町村議会議長会）	議長
8～9日	町村議会夏季議員大学講座	議員
9日	夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	議員
15日	野田村戦没者慰霊祭	全議員
21～23日	三県合同中央研修会・国会議員との懇談会（東京都）	議長・副議長
23、25日	野田まつり	議長、総務教民常任委員長
26日	久慈地区市町村議会連絡協議会総会	議長・副議長
30日	議会運営委員会・議員全員協議会	議員

● 9月 ●

1日	米田部落会210祭	議長
4日～12日	第5回野田村議会9月定例会	議員
5日	知事を囲む懇談会（盛岡市）	議長
17日	二百十日・八幡宮祭／泉沢部落会	議長
18日	野田村敬老会	議員
23日	令和6年度漁港検診（玉川漁港）	全議員
27日	シルバースポーツ大会	議員

北部地区 町村議会議員研修会

- 7月2日、北部地区町村議会議員研修会が洋野町を会場に行われ、「大雨に備えて」と題して、盛岡地方気象台の藤井政志氏の講演が行われました。



議員の
活動を
紹介します



8月 村政調査会

- 8月5日、全議員で村政調査会による村内視察を実施しました。野田小学校整備工事の現地視察を行い、工事の進捗状況など説明を受けました。



がんばる野田っ子

今回は『野田ソフトテニスクラブ』

9月20日、総合運動公園テニスコートで練習中の「野田ソフトテニスクラブ」の皆さんにお話を伺いました。時々強くなる雨の中でしたが、楽しそうに笑顔で練習をしていました。



メンバー20人、毎週金曜日に練習しています！

冬場の練習場所がほしい！

今の目標

- ☆もっとうまくになりたい！
 - ☆サーブが入るようになりたい！
 - ☆試合で勝ちたい！
 - ☆試合をしたい！
- など



★村へ～子ども達からの声★

総合運動公園テニスコートの

- ★照明が切れているので直してほしい。
- ★休憩場の屋根、椅子を増やしてほしい。
- ★時々飛んでくる野球のボールが怖いので何とかしてほしい。
- ★冬場の練習場所がほしい。
(体育館が中学校、高校など集まり混んでいてなかなか使えないため)

議会だよりクイズ

問題

一般質問をした議員は何人でしょう？

- ① 2人
- ② 4人
- ③ 6人



◀こちらからも応募できます！
村ホームページ「議会だより のだ」につながります。
スマートフォン等のカメラ機能で読み取ってください。

【前号の答え】 ① 令和7年3月
【当選者】 松場奈南さん、澤口恵達さん、北田紗矢佳さん

正解者の中から抽選で3名の方に「野田村共通商品券」をプレゼント！

【応募方法】

はがきやFAXなどで、答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢、連絡先を記入してご応募ください。**前号から応募フォームからも応募できるようになりました。**応募は1人1通までとし、匿名での応募は受け付けません。議会だよりに対するご意見もお待ちしております。

【応募先】

〒028-8201 九戸郡野田村大字野田20-14
野田村議会事務局「議会だよりクイズ」係まで。
FAXの場合は0194-78-3995まで

【締め切り】12月6日消印有効。

【当選発表】次回号で当選者（特に断りが無い限り氏名）を発表します。

あつがわ

8月はお盆、夏休み、そして「野田まつり」。子供たちや帰省された皆さん、野田の短い夏を楽しく過ごされましたか。

9月に入り、議会定例会が開催されました。令和5年度の決算審査、一般質問が行われ、9日間の日程を終えました。その概要は、ご覧いただきましたとおりです。決算審査では、予算がどのように使われたか、皆さんの生活に活かされたかを2日間にわたり審査し承認しました。また、一般質問は4名の方が登壇し政策、制度の課題や争点を提起し村長の見解や回答を求めました。

新体制での「議会だより」も5号目の発行となりました。皆さんに親しみを持って愛読される「議会だより」を目指し更に精進してまいりますので、ご感想、ご意見などいただければ幸いです。

米田 徳一郎

発行責任者 広報編集委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 米田 忠一 |
| 副委員長 | 前田 安子 |
| 委員 | 中山 陽和 |
| 委員 | 中川 大昇 |
| 委員 | 米田 徳一郎 |